



# 夢に向かって



合志市立合志南小学校  
学校だより 第13号  
令和5年12月12日  
文責 校長 土井昭子

学校教育目標 【郷土に誇りを持ち、未来を拓く心豊かな子どもの育成】  
～認め合い・学び合い・励まし合うことができる子どもいっぱい为学校をめざして～



後期前半もあ  
とわずか…。

## 「なかまづくり集会」 12月7日(木) 学び続ける

11月は「人権旬間」でした。目的は、「差別をなくすことは暮らしをよくすることだとわかる」「となりにすわっている友だちの喜びや苦しみ気づき、安心して何でも言えるなかまをつくる」そして、「部落差別をはじめあらゆる差別をなくしていくとする子どもを育てる」です。1年生から6年生まで、学習したこと、そして、学習して気づいたことや振り返ったことなどを発表してくれました。どの学年も、「いじめや差別のない学級・学年にしていきたい」と決意を述べてくれました。

今回、人権旬間で集中的に学習しましたが、日々の生活の中で常に学習をしています。いじめや差別は、私たちの暮らしの中にあります。ならば、自分たちの手でなくしていかなければならない。子どもたちの発表を聞いて、あらためて思ったところです。なかまづくり委員会の取組として、全校児童に「ふわふわ言葉」の募集がありました。1年生から6年生までの募集用紙を集計した結果、次の

こんな教材を通して学習しました

- 1年「さるとかに」
- 2年「つらいことあるねんな」
- 3年「このままだまっていいのか」
- 4年「お父さんの思いや願いを受けて」
- 5年「ひとりの友だち」
- 6年「おじいさんのたたかい」

ありがとう

一緒にあそぼう

だいじょうぶ？

3つの言葉がたくさんあがってきました。他にも「ごめんね」や「大好き」「がんばろう」等がありました。言葉には、自分や相手を元気にする力があります。積極的に使っていきたいです。今年度も残り4ヶ月を切りました。ふわふわ言葉があふれる学校になるといいなと思っています。



司会:なかまづくり委員会



1年生の発表



2年生の発表



3年生の発表



4年生の発表



5年生の発表



6年生の発表



ふわふわ言葉の発表

## 「合志市人権フェスティバル」～育てよう一人ひとりの人権意識～

12月9日(土)合志市総合センター「ヴィーブル」でフェスティバルがありました。合志南小からは、子どもたちや保護者の皆様、教職員が参加しました。「標語の部」6年高見菜由さん、「ポスターの部」1年稲倉承太郎さんの表彰がありました。おめでとうございます。

西合志中央小学校は、「安心して過ごせる学校」づくりの発表でした。力強い発表でした。ピーター・フランクルさんは「ワタシは一体ナニジンなんだろう」という題で、ご自分の経験をもとにお話がありました。差別は理不尽で不合理、命までも奪ってしまう。また、世界を渡り歩いた経験から、人と人がつながることの大切さをお話されました。心あたたまる会でした。



合志小の5年生から、お米が届きました。感謝していただきます。

